荒川区からのお知らせ

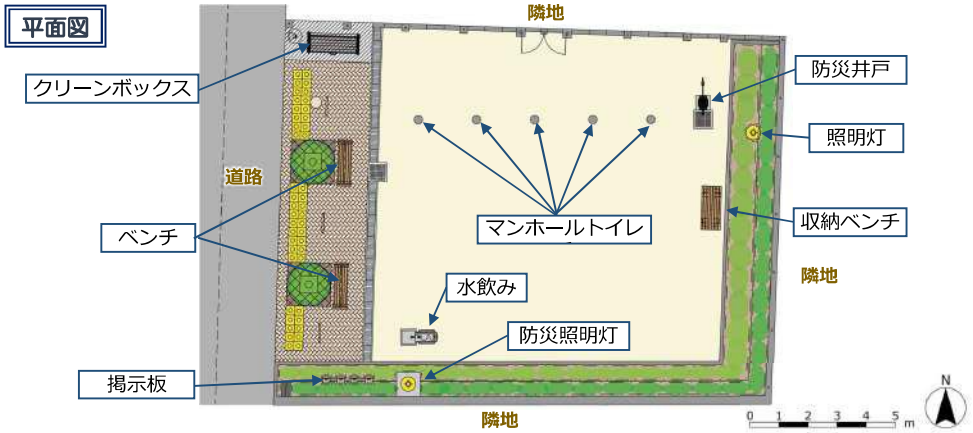
◆東尾久小沼防災スポットの整備を進めています！

令和５年３月、新たに『東尾久小沼防災スポット』が開園します。東尾久小沼防災スポットには、災害時にご利用いただけるマンホールトイレや防災井戸等が整備されております。

◎東尾久小沼防災スポット
【所在地】　東尾久一丁目２１番２２号
【面積】　２２２㎡
【防災設備】防災井戸、マンホールトイレ、防災器具収納ベンチ、防災照明灯

※防災スポットとは…
様々な防災設備が完備された、災害時に有効なオープンスペースとなる広場です。

平面図



区では、防災スポット等のオープンスペースとして活用できる土地を探しています。
お譲りいただける土地や空き地等の情報がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

◆東京都が地震に関する地域危険度測定調査（第９回）を公表

令和４年９月、東京都が「地震に関する地域危険度測定調査（第９回）」を公表しました。
この調査は概ね５年ごとに東京都が行うもので、都内の市街化区域の 5,192 町丁目を対象に、建物倒壊危険度、火災危険度、総合危険度の５段階の相対評価と、地震による危険性の度合い「危険量」が示されました。

		建物倒壊危険度		火災危険度		総合危険度	
		第８回	第９回	第８回	第９回	第８回	第９回
東尾久一丁目	ランク	4	4	4	4	5	4
	危険量	9.01	7.14	6.9	3.19	3.58	2.78
東尾久二丁目	ランク	4	4	5	5	5	5
	危険量	11.27	8.67	15.66	5.30	4.95	3.22
東尾久三丁目	ランク	4	4	4	4	4	4
	危険量	10.2	7.64	5.24	2.78	2.04	2.03
東尾久六丁目	ランク	5	5	4	5	4	5
	危険量	15.35	11.30	9.53	5.04	4.96	4.07

相対評価であるため前回よりランクが高くなっている町丁目もありますが、危険量はいずれも減少しており、これまでの取り組みの効果が現れてきています。

※地震に関する地域危険度測定調査（第９回）（令和４年９月公表）（東京都）をもとに作成

【お問い合わせ先】
荒川区防災都市づくり部住まい街づくり課　担当：青天目、杉山
〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3（区役所北庁舎 2 階）
電話：03-3802-4319（直通）　Fax：03-3802-4104

尾久東部地区 まちづくり新聞

第5号　令和5年2月発行

発行　尾久東部地区防災まちづくり協議会　　編集：荒川区防災都市づくり部住まい街づくり課（協力：株式会社地域計画連合）

今年度第２回防災まちづくり協議会を開催！

９月２８日、令和４年度第２回協議会を開催しました。第３回協議会のまち歩きの実施に向けて、ルートの確認や地区の道路・建物の現状と課題について、意見交換を行いました。当日出されたご意見（一部抜粋）は以下のとおりです。

道路の現状と課題

- 地区全域で幅員４m未満の道路が多いため、幅員の広い道路に車の通行が集中してしまっている。
- 都電通りは一時停止が多く、通行に時間がかかるため、尾久本町通りを利用する人が増えた。

建物の現状と課題

- 無接道敷地には一人暮らしの高齢者が多い傾向にあり、いずれ空き家になることが懸念される。
- 地区内には空き家が点在しており、防災面だけでなく防犯面からも心配がある。

まち歩きに向けたご意見

- 道幅が特に狭い箇所や、建物が密集している箇所を回って、状況を確認したい。
- 予定しているルートから外れても、気になる箇所は寄り道してでも状況を確認したい。

防災まちづくり協議会でまち歩きを実施！

１２月１１日に開催した令和４年度第３回協議会では、これまで検討を進めてきた『公園・道路・建物』の現状と課題を踏まえ、実際に現地を歩いて状況を確認する“まち歩き”を実施しました。
まち歩きの結果については、中面 ➡ をご確認ください。

今後の予定

令和４年度	令和５年度	
現状と課題の検討	まちのミライの検討	必要な取り組みの検討

今年度第3回協議会（まち歩き）の結果概要

まち歩きには協議会員１４名の方にご参加いただきました。当日は３班に分かれて、まちの状況を見て回りました。当日あがった主なご意見をご紹介します。（**赤字**は防災上の課題、**青字**は防災上良い点やまちの魅力に関するご意見）

- **建物の建替えが行われていないためか、セットバックが進まず一部狭くなっている道路がある**

- **細街路整備済のプレートがたくさんあった**
- **老朽化した木造住宅が減って、建替えが進んでいる**

- **道路上の電柱により、道幅が2.6mしかない**

- **災害時に利用できるマンホールトイレがあるのが良い**
- **下水管が耐震化していて良い**
- **常設のトイレがあると良い**
- **防災スポットが設置されていることをもっと周知すべきである**

- **狭い行き止まり道路**

- **遊具があり、子どもや親子連れの利用が多い公園**

- **南側に建物があるため暗い**
- **東西の入口に車止めがあり、西側に段差や花壇が設置されていることから、出入りしづらい。フラットに改修して欲しい**

- **利用率が高く活気があり、立派な桜も植わっている**
- **マンホールトイレやかまどベンチが設置されると良い**

- **道路ではなく敷地内の通路であるが、建築設備などのメンテナンスに利用できる空間として有効である**

- **防災井戸、マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明が設置されている**

東尾久小沼防災スポット

- **東尾久一丁目町会のエリアには広い公園・広場がないため、整備されると町会の防災訓練にも活用できる**

➡整備の詳細については、３ページ（裏面）をご覧ください！

その他のご意見

防災上危険な場所・モノ

- 高さが高いブロック塀が複数あった。特に通学路沿いは震災時に危険なので撤去ないしは低くして欲しい
- 幅員４m未満の狭い道路が多くあり、電柱が突出してなお狭く、消防車が通行できない

まちの資源や魅力である場所・モノ

- 角地の建物が建替わり、隅切りが整備され、見通しが良くなった箇所がある
- 狭い道路でも建物が建替わり、広くなっている箇所がある

凡例

- 主要生活道路
- 幅員6m以上の道路
- 幅員4m未満の道路
- 幅員2m未満の道路
- 公園・広場
- まち歩きルート